修正日:2019年6月15日

- 1. Cinderella, R, Maxima, Evince をインストールする.
 - (1) 次に行き, Unix Install をダウンロードして, 例えばユーザホームにおく. https://beta.cinderella.de
 - (2) setcindyetc.sh を例えばユーザホームにおき, テキストエディタで編集する. 注) setcindyetc.sh は ketcindyfolder/forLinux にある.
 - (3) 以下を実行する.

sudo bash ~/setcindyetc.sh

- 2. TeX をインストールしていない場合はインストールする.
 - (1) TeXLive を推奨
 - 2018以降では ketcindy が既に入っている。
 - (2) KeTTeX は TeXLive の軽量版で、以下からダウンロードできる.

https://www.dropbox.com/s/i6g64d897xr72nj/kettex.tar.gz?dl=0

- ・ どこか (例えばホーム) に置いて解凍する.
- ・ ターミナルで以下を実行する.

sudo bash ~/kettex/setkettex.sh (ホームの場合)

- 3. KeTCindy のインストール
 - (1) ketcindy を CTAN(https://ctan.org) からダウンロードする.

ketcindy で検索 > Package ketcindy > download

* 最新版は、Repository のサイト

https://github.com/ket - pic/ketcindy

から以下のようにダウンロードできる.

Clone or download > Download ZIP

- * この場合は、ketcindy-master になる.
- (2) ketcindy(-master)/forLinux を開く.
- (3) setketcindy.sh をテキストエディタで開いて、パスを確認、修正する.
 - ・ ターミナルで以下を実行する.

 $\verb"sudo" bash" \verb"setketcindy.sh"$

- ・ scripts の中身が T_FX にコピーされる
- ・ ketcindy の style ファイルが TFX にコピーされ mktexlsr が実行される.
- ・ Cinderella の Plugins に KetcindyPlugin.jar がコピーされる.
- ・ Plugins に ketcindy.ini が作成される (新規または再作成の場合)
- ・タイプセットの方法 (TeX の種類)

通常は、platex (p) または uplatex(u) を選ぶ.

- (4) setwork.sh をテキストエディタで開いて、パスを確認、修正する.
 - ・ ターミナルで以下を実行する.

bash setketwork.sh

- ・ 作業ディレクトリ ketcindy がユーザホームに作成される.
- ・ ketcindy フォルダに work フォルダの中身がコピーされる.

- ・.ketcindy.conf(不可視ファイルだが編集可能)がユーザホームに作成される. 注)T_FX を切り替えるときなどはこのファイルを修正する.
- ・ マニュアルもコピーされる.
- ・作業ディレクトリに ketincy.conf の雛形がコピーされる.
- ・ KeTCindy を立ち上げたとき、設定ファイルは次の順に読み込まれる.
 - 1) ketoutset.txt
 - 2) ユーザホームの.ketcindy.conf
 - 3) 作業ディレクトリ ketcindy の ketcindy.conf
- **4.** KeTCindy のテストラン
 - (1) 作業ディレクトリ ketcindy にある template1basic.cdy を実行してみる.
 - ターミナルで以下を実行cd (ketcindy のパス)Cinderella2 template1basic.cdy
 - ・ 画面に白い枠が出れば、ライブラリの読み込みは成功.
 - (2) スクリーンの左上部にある Figure ボタンを押して, PDF が表示されれば成功.
- 5. TeXworks を設定する.
 - ・ https://github.com/TeXworks/texworks/releases/ からダウンロードできる.
- 6. gcc のインストール
 - ・曲面描画のためには、gcc が必要である.